



美ヶ丘敬楽荘たより



就任にあたり

施設長 加藤 秀隆

このたび、社会福祉法人函館緑花会特別養護老人ホーム美ヶ丘敬楽荘の施設長に就任することになりました。加藤秀隆と申します。

若輩者の私としては、ただただ施設長という責任を重く受け止め、緊張の日々を過ごしておりますが、誠心誠意勤めさせていただく所存でおります。

私は、初め社会福祉法人函館緑花会ふじの学園で生活支援員として勤務させていただきました。ふじの学園では、利用者から元気をもらって働かせてもらえる職場であると実感させてもらいました。

その後、特別養護老人ホーム美ヶ丘敬楽荘で生活相談員として勤めさせていただきました。

美ヶ丘敬楽荘で勤めさせてもらった当初は、介護保険制度がスタートして2年を迎えた頃でしたので、介護保険制度を理解し、利用者に関わることにとまどい、はがゆい思いをしたことを覚えています。

何より支援対象利用者の特徴が違っており、利用者対応において一つ一つ勉強させてもらいながら取り組んでまいりました。

そのような中で、諸先輩からのご指導やご協力をいただき、ここまで勤められましたことに深く感謝しております。

特別養護老人ホーム美ヶ丘敬楽荘を取り巻く状況は利用者の重度化等に伴い様々なニーズがあがってきています。また、高齢者人口が増える中で北斗市住民のニーズを真剣に受け止めていくことが大切であると感じております。

どのような課題においても職員間で話し合いを重ねながら、関係職員はじめ利用者から暖かい声をかけていただいたことを糧に、より良い支援をしていければと思っております。

これからは美ヶ丘敬楽荘施設長として利用者はじめ地域住民に対して誠心誠意対応させていただきたいと思っております。

皆様には多大なご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

発行
発行責任者
〒041-1231
E-mail
ホムベ-ジ-ブ-レス

社会福祉法人 函館緑花会 特別養護老人ホーム美ヶ丘敬楽荘
施設長 加藤 秀隆
北斗市向野 167-2 TEL (0138) 77-7345 FAX (0138) 77-6640
k-rakuso@wonder.ocn.ne.jp
<http://www15.ocn.ne.jp/%7Ek-rakuso/index.html>

退任にあたり、

数多くの出逢いに感謝



清水 修一

私が社会福祉法人函館緑花会に採用されたのは昭和56年の5月1日でありました。

知的障害者更生施設「ふじの学園」の指導員として7年8ヶ月、同法人の特別養護老人ホーム「美ヶ丘敬楽荘」の生活指導員として4年3ヶ月、事務課長として5年4ヶ月、そして施設長が一番長く、9年9ヶ月勤めさせていただきました。

私はヨットで世界一周を達成した堀江謙一（海洋冒険家）氏が、大記録を樹立した時のインタビューで「男は50歳までは企業のために一生懸命働き、50歳を超えたら自分のやりたかった仕事をする」との話を聞き、強烈な印象を持ち、いつか堀江氏のような生き方が出来たらと憧れをもっておりました。

そんな我武者羅に生きてきて50歳目前の時、再び堀江謙一氏の言葉を思い出し、自分の気持ちを家族に話した時にあっさりと「もう充分でしょう。やりたいことをやったら」と言われ、美ヶ丘敬楽荘に異動し20

年、施設長就任の10年目の節目にあたる今年を決断の年と決めました。

50歳までは家族のために一生懸命働き、50歳を過ぎたら自分のために働きたいという信念を持ちながら、渡邊理事長はじめ、加藤前施設長、神馬前施設長、故斉藤前施設長、三浦前施設長と歴代の施設長にお世話になり、さらには職場の同僚や部下のお陰で大過なく職責を果たすことができたことに心より感謝申し上げます。

昔、有名なプロ野球のピッチャーが、「ピッチャーはマウンドに上がる時の拍手より、マウンドを降りるときに拍手の方が大事なんや」と語った言葉がありますが、自らの潮時也是如此のようにありたいと言いつつもまいりました。

この間、公私にわたり心通いあう多くの人との出逢い（セレンディピティ）に恵まれたことは、私の貴重な財産であり、これからは自分の夢に向かって邁進していく覚悟であります。

今後とも変わらぬご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。退任の挨拶といたします。

職員異動



主任生活相談員
神 教二

平成20年6月1日付けで、デイサービスセンターより異動してまいりました。職種としては以前と同じ「生活相談員」ですが、在宅分野と施設分野とでは大きな違いがあるかと思えます。勤め始めた十年前の気持ちを思い出し、一から勉強して参ります。よろしくお願いいたします。



生活相談員
福地 寛己

この度、平成20年6月1日付けで、敬楽荘より異動になり、デイサービスセンターの生活相談員として配属となりました。利用者様の希望を叶え、毎日をより楽しく過ごして頂ける様、精一杯努力したいと思っております。まだまだ仕事には慣れていませんが、利用者の皆様に頼って頂ける生活相談員を目指していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



管理課長
西脇 政夫

平成20年6月1日付けで、法人本部事務局員の兼務発令を受けました。

新人職員紹介



臨時介護職員
菅井 靖至

3月1日付けで、美ヶ丘敬楽荘に臨時介護職員として勤務しております。介護の仕事は経験も資格もなく職員の皆様のご指導のもと助けられながら頑張っております。



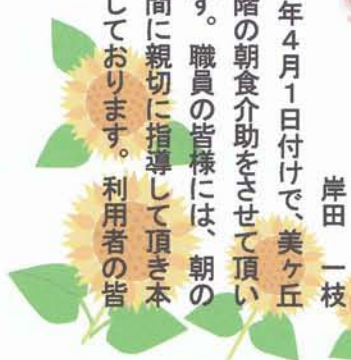
臨時介護職員
徳家 華子

こんにちは。この度4月1日付けで美ヶ丘敬楽荘・臨時介護職員として、勤務させて頂くことになりました。明るく元気であることが私の何よりも取り柄ではございますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いたします。最近では仕事にも慣れ、利用者の方々とともに笑い合い、楽しく仕事をさせて頂いており充実した毎日です。



臨時介護職員
岸田 一枝

平成20年4月1日付けで、美ヶ丘敬楽荘2階の朝食介助をさせて頂いております。職員の皆様には、朝の忙しい時間に親切に指導して頂き本当に感謝しております。利用者の皆



様には、不慣れで至らない所がある
と思いますが、頑張っていきたいと
思いますので、どうぞ宜しくお願い
いたします。



臨時看護師
大久保たづ子

平成20年4月1日付けで、美ヶ丘
敬楽荘デイサービスセンターの臨時
看護師として勤務させて頂いてお
ります。看護師として35年間医療の
世界におり、看護婦を専門職として
看護師にする小林富美栄先生の門下
生と伴に仕事をし、函館に戻って
みたら、看護は介護福祉界に入って
いないことに気付きました。今は、
ケアができればと思っています。



臨時介護職員
小川 千加子

平成20年4月1日付けで、デイサ
ービスセンターに勤務しております。
文字通り、この美しい丘、「美ヶ丘」
で働くことができ、幸せに思います。
先輩スタッフのご指導のもと、ご
利用者の皆様に、よりよいサービス
をご提供できるように努力して参り
ます。



臨時介護職員
中村 芳美

6月1日付けで、採用して頂いた
ばかりの新人ですが、入居者様、そ
してご家族の皆様が安心し、又喜ん
で下さる事は何か?!をモットーに
常に前向きに勤務を続けて参りたい
と思っております。今後ともよろし
くお願い申し上げます。



開園記念日

平成20年5月1日、美ヶ丘敬楽荘
27回目の開園記念日を迎えること
ができました。

この日の昼食はお寿司のバイキン
で、お寿司屋さんのように、カウン
ターに見立てたテーブル越しに、目
の前で実際にお寿司を握って頂き、
「次はまぐろ!」「私はカニ!」など
と威勢のいい声も聞かれ、皆様何度
も注文されてとても美味しそうに召
し上がっていました。

午後には、藤桜会の皆様方が歌や踊
りを披露して下さいました。
利用者様は笑顔で、手拍子で参加
されるなど、とても楽しまれていま
した。



桜見ドライブ

〇5月7日、敬楽荘周辺の桜見ドラ
イブへと出掛けました。

しかし、ほとんどの桜は散ってい
ましたが、水仙やチューリップが咲
いており、短い時間でしたが春の訪
れを楽しむことができました。

〇5月9日、八重桜や関山などの桜
が見頃を迎え、利用者7名が中野タ
ムへ出掛けました。

公園を散歩しながら記念撮影を
行い、満開の桜を堪能しました。そ
の後はイトーヨーカドーへ向かい、
昼食をとり、そば・ラーメン・定食
など好物を自ら選び、皆様とても美
味しそうに召し上がっております。



家族との交流会

先日、家族との交流会を行いました。
当日は、天候にも恵まれ、多く

のご家族が参加して下さい、昼食は
屋外でジンギスカンや鶏肉、ホタテ、
などのバーベキューを、ご家族と一緒
に楽しみました。

利用者様もご家族と一緒に食べる
お食事は何よりのご馳走のようで、
皆様、いつも以上の笑顔を見せて下
さいました。



火災避難訓練

夜間を想定した今年度一回目の火
災避難訓練を行いました。

訓練とはいえ、張り詰めた空気の
中、職員同士で大きな声で連携を図
り、とても素早く、安全に対応でき
ていました。

実際に火災が発生した時の心理
状態を考えると、訓練を重ね、体で
覚えていくことが大切ではないかと
思います。

後日、地震を想定した訓練も行う
予定です。



美ヶ丘敬楽荘
デイサービスセンター



花見



今年は昨年同様、三〜四月の気温が高く、桜前線が平年より一週間程度早く道南にやってきました。今年は満開の時期に五稜郭公園外堀や旧上磯陣屋の桜を見ることができ、利用者の方も大変満足されていました。



介護教室開催



古川管理栄養士を講師に迎え「高齢者の食事について」をテーマに開催しました。忙しい季節の開催となったため、参加者数は少なかったのですが、その分内容の濃い介護教室となりました。

今回は、うるち米で作るおはぎで味も食感も普通のおはぎと変わらぬできれば参加者の方々に大変好評でした。



今年是利用者の方に、芋・南瓜の塩煮、南瓜だんごを食べていただくため、芋と南瓜を植えました。

通常、南瓜はつるを地面に這わせ収穫しますが、デイサービスでは、棚の上を這わせ、まるでぶどうのように南瓜を実らせようと考えました。南瓜と芋の育ち具合は、ブログ「美ヶ丘Web日記」でお知らせします。



芋です！



ネットがはってあります。そこから…。

北斗市の木地挽山にて「カタクリの花」




寄付金

(順不同、敬称を略させて頂きます)
大野農業高等学校
校長 小林 久人

寄付物品

坂東 庄司
堀 富士男
校長 小林 久人

(順不同、敬称を略させて頂きます)
モモの会 代表 鈴木 京子
NTTOG夢塔会

大野ライオンズクラブ
会長 海谷 トキ子

生命保険ファイナンシャル
アドバイザー協会
アドバイザー協会
会長 栗田 仁

函館協会 会長 内藤 要一

ボランティアグループせせらぎ
代表 坂口 寿美枝

(有)日生 長谷川商事
北北郵便局 局長 川村 恒身

松山 昇・安田 節・今村 哲
野田 哲子
小沢 陽子

澤村 松子
高田 要子

富谷 秀樹
今野 勝吉

小林 和子
一戸美和子

和泉 栄子
坂本 カツ

村田 蓉子
佐々木孝司

小林 久恵
横山 トセ

小野 富勝
三浦 靖子

手塚 朋子
千葉 紀子

財団法人中央競馬馬主社会福祉財団
並びに社団法人函館馬主協会
助成事業完了のお知らせ
このたび財団法人中央競馬馬主社会福祉財団から、平成19年度助成金の交付を受け、左記の事業を完了致しました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。

- 一、事業名 電動ベッド、マットレス更新事業 18台
- 一、総事業費 623万7千円
- 一、助成金額 390万円
- 一、施設名称 特別養護老人ホーム 美ヶ丘敬楽荘

一、完了年月日 平成20年3月25日

社会福祉法人函館緑花会では、二〇〇七年度の決算が終了しました。事業報告・財産目録・貸借対照表及び収支計算書の写しを開示しております。

お知らせ

※掲載させていただいた写真は、本人またはご家族にご了承をいただいております。